

Vol. 88

明祥地区社会福祉協議会（南部公民館内）  
電話 92-3641 ファックス 92-5774

# 11月11日は 介護の日 (いい日、いい日)

現在日本では、85歳以上の高齢者の4人に1人が認知症患者といわれています。そして、今後はさらに認知症の方が増えると予測されています。実際、明祥地区の中でも、1人で数人の方を介護している方もいらっしゃいます。

介護はどうしてもプライベートなことが多く、なかなか相談する人がいない。溜め込んで、溜め込んで、もうどうしようもない・・・と言う状況になってから、相談するケースが多いそうです。

この介護者のつどいでは、介護経験者も参加され、ざっくばらんにおしゃべりをしています。ぜひ、お気軽にご参加ください！



1人で頑張りすぎないで！

## 介護者のつどい

\*日にち・場所

十一月二十六日(木)

東端町公民館

十二月三日(木)

和泉町公民館

\*時間

午後一時～三時

(介護者の都合に合わせて  
出入りは自由です)

\*内容

おしゃべり、リフレッシュ体操  
情報交換、個別相談など

\*協力

東端町 和泉町福祉委員会、  
在宅介護支援センター南部、  
地域包括支援センター

\*連絡先

明祥地区社会福祉協議会  
小泉までどうぞ！

電話 九二 三六四一

FAX 九二 五七七四

# “判断力”が左右する！

～犯罪・災害から身を守れ！その時あなたは？～

その1

## おまわりさんと話そう！

子どもの安全を考えるボランティアグループ  
「いちごの会」主催



暗い夜道などで「もしも」のことが起きたとき、あなたはどうしますか？そんな不安を解消するため、10月23日、桜井福祉センターにて「お巡りさんと話そう」会が開催されました。安城市市民安全課の方や桜井交番のお巡りさんから、実際に安城で起きている犯罪やその対策について、ざっくばらんに話を聞きました。

「路上で危険を感じたときは、すぐに近くの明かりのついている家に逃げ込むこと！」というお巡りさんに対し、「もし、助けを求められても、家に1人だと怖くてドアを開けられない」という不安の声も。その気持ち、良く分かります。

そんなときは迷わず110番！

ドアを開けなくても、「今警察呼びますから！」と言って電話をするだけでも良いそうです。日ごろからの心の準備が大切です

安城で  
増えている犯罪  
・ 車上ねらい  
・ 部品ねらい  
・ 自転車・自動車盗

その2

## なまず号がやってきた！

各町内防災訓練のひとコマ

明祥地区の各町内会では、それぞれ防災訓練を実施しています。町内により、消火器・AED体験、地震体験車「なまず号」、煙体験などメニューは様々。

なまず号では、震度7を体験することができます。この揺れが実際に家の中で起きたら・・・その恐ろしさを肌で感じた様子でした。

では、ここで地震に関するクイズです！

Q. 地震が起き、続いて火災も発生！気が付いたら体に火が燃え移っちゃった！こんなとき、あなたならどうする？

A. 思いっきり息で吹き消す      B. 近くにある布などで火を覆いかぶせる

C. 走り回って水のある場所を探す

答えは最後のページだよ！



机にしがみつかないと倒されちゃう！（城ヶ入町）



あなたのまちの  
福祉委員会



水

# 一滴一滴が滑る元!



参加者の皆さんも  
傾きながら聞いていました

\* スリッパははかない  
具体的な質問も多  
くあり、有意義な時  
間となりました。

\* 段差をなくす  
\* 足元に照明をつけ  
る

十一月二日、和泉町公民館にて、「家庭内事故を防ぐために」というテーマで介護教室が開催されました。家の中で事故が多いのは、階段で転落  
玄関・廊下・浴室で転倒  
台所・浴室でやけど・火事  
物による窒息や誤嚥、やけど  
などが多いと言われています。  
転倒は寝たきりを引き起こす原因にも  
なります。水一滴二滴でも、滑ってしまう  
のが恐ろしいところ。次のようなことに注  
意し、安全で住みやすい環境を作りましょ  
う。

\* トイレ・風呂場などに手すりをつける

## 男子、厨房に立ちました!

10月7日、南部公民館にて「男子、厨房に立つ」の第1回目を開催しました。

「包丁を持つのも初めて!」と言う方もいらっしやり、会場は緊張ムード。私までドキドキです。

講師の杉浦ひろ子先生のデモンストレーションでも、「油を入れるタイミングは? レシピに書いてないからどうすればいいの?」と質問が飛び交います。一通り教えていただき、さあいよいよスタートです!

実際に作り始めると、思った以上にてんやわんや。「先生~これどうやって切るの?」「あっ、いれすぎた~」「こら~煮すぎてるよ!!」「切るのうまいね」そんなことを言い合いながらも

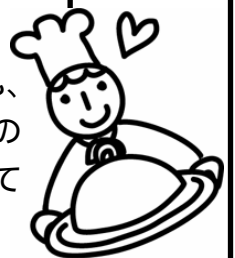


これはうまい!  
のポーズです

皆さん、顔はにっこり。やっぱりみんなと一緒に作るのは楽しいですね。肝心の味は辛かったり甘かったり。でも、「自分で作るから文句言えないよ~」の言葉に一同大笑い。こうやって勉強して行くんですね (担当: 小泉)




## 料理講座レポート






# お知らせ



相談できます	と き	と こ ろ
<p><b>心配ごと相談</b></p> <p>どんなことでも心にためず、お気軽にご相談ください。</p> <p>相談無料 相談員は、民生児童委員・主任児童委員です。</p>	毎週火曜日 午前 9 時～午後 3 時	総合福祉センター
	第 1・3 土曜日 午後 1 時～ 4 時	総合・桜井・北部福祉センター
	第 2・4 土曜日 午後 1 時～ 4 時	中部・西部・作野福祉センター、安祥公民館
	第 1・3 水曜日 (11/18、12/2、16) 午後 1 時～ 4 時	南部公民館
<p><b>福祉法律相談</b></p> <p>高齢者、障害者、一人親家庭等の方のための法律相談です。</p> <p>相談無料 相談員は弁護士です。</p>	第 3 水曜日 午後 1 時～ 4 時	総合福祉センター 赤松町大北 7 8 番地 1 
	要予約(電話可) 月初めに安城市社協地域福祉課にて受付 午前 8 時 30 分～ 電話 7 7 - 7 8 8 9	

お話聞けます	と き	と こ ろ
<p><b>おはなし会</b></p> <p>「おはなしわくわく」(読み聞かせのボランティアグループ)による、読み聞かせ・手遊びなどが楽しめますよ。</p>	第 2 木曜日 午前 11 時 30 分 ～ 12 時 	南部公民館 遊戯室

## 給付します

### 高齢者用杖の給付(安城市福祉サービス)

おおむね 65 歳以上で歩行に支障のある方を対象に歩行支援用の杖を給付します。

申請には印鑑が必要です。



地震に関するクイズのこたえ

正解は・・・「B」でした。

**火を消すには消火器や水のほか、濡れたシーツ、毛布、布団なども役に立ちます。**

地震による火災は被害を拡大します。火災は「出して消すより、出さないこと」。火が天井まで燃え広がったら一人で消すことは無理です。



**火が天井に燃え移るまでの 3 分から 5 分のわずかな時間が自分で消火できるチャンス！素早く火を消すよう心がけましょう。**

とっさの時の判断力。少しは養えたかな？